

【参考資料】

平成16年9月9日  
株式会社新生銀行  
(コード番号: 8303)

**複数のCMBS(商業用不動産担保証券)の再証券化によるCDO(債務担保証券)の発行について**  
～シナジーファンディング優先受益権、351億円を発行～

当行は、このたび、日本国内で組成された複数のCMBS(商業用不動産担保証券)などを裏付け資産とする、新しいタイプのキャッシュフロー型ストラクチャードファイナンスCDO(債務担保証券)「シナジーファンディング優先受益権」を発行いたします。本件は、日本の銀行により組成される初のCDOリパッケージ(再証券化)案件となります。

本件CDOは、国内の既に発行された複数のCMBSなどをまとめ、対象不動産の分散・多様化を図り、これらを裏付け資産とする新たな優先受益権を発行し、機関投資家向けに販売するものです。優先受益権は、AAA 格からBB 格までの異なる格付けの5種類の優先受益権に分かれ、発行総額は351億円となる予定です。

本件の仕組みにより、裏付け資産であるCMBSの主な格付けが BBB 以下であるにもかかわらず、発行総額の約7割に対して AAA の格付けが付与されており、投資家の皆さまに新しい価値を提供しています。一方、本件により、当行は保有資産の流動性を高め、リスクをより効果的にコントロールすることが可能になるため、当行の資産負債管理上も重要な意味を持つこととなります。

こうしたリパッケージ案件は、欧米市場では既に行なわれておりますが、これまで邦銀が組成する例はありませんでした。本件は、証券化分野においてトップクラスの実績を有する当行グループの広範な機能を活用することにより実現したものであり、わが国証券化市場の一層の発展に資するものと考えております。

**発行受益権の概要**

受益権	シナジーファンディング優先受益権
裏付け資産	複数国内CMBS(債券・受益権)および匿名組合出資を裏付けとするローン債権
オリジネーター	株式会社新生銀行
受託者	新生信託銀行株式会社
アレンジャー	株式会社新生銀行
販売者	新生証券株式会社
発行総額	351億円(予定)
格付け	AAA～BB(S&P および Fitch)
発行予定日	2004年9月下旬(予定)
最終償還期日	2013年10月

以上